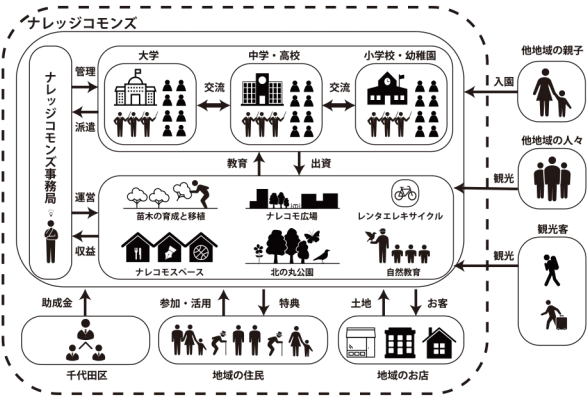


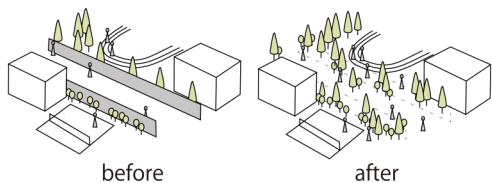
■提案概要

対象敷地は、学校、商業、住宅、神社、皇居と様々なものが混在する多様な地域である一方、それらが互いに干渉し合わず、孤立している余白のような地域であります。この余白に、ここに集まる学校を母体としたナレッジコモンズを提案します。ナレッジコモンズはこの地域に集まる学校を母体とした、まちづくり組織です。組織の構成員や参加する人は皆、インタープリターと呼ばれ、学校の教師や地域の住民が中心として担い、地域の学生たちはナレッジコモンズの活動に参加、お手伝いをします。そして、教育部門、ズートピア部門、モビリティ部門に分かれ、飯田橋駅から北の丸公園までの圏域のまちづくりを行い、北の丸公園から飯田橋駅をつなぐ圏を産み出します。その中で、人が自然に触れ、学び、創り、住まい、働く、豊かな生活風景を生み出していきます。そして、他地域に負けない教育と生態系のまちとして認識され、他地域の人を誘い込みます。



学校が集まるまちづくり

この地域の学校が共同で利用できる施設や広場をつくり、学年間や学校間を超えた多種多様な学生の交流、②インタープリターによる自然学習や体験的学習による教育内容の充実を図ります。



生態系の発展と管理

北の丸公園に存在する生態系の最大活用と保護をすることで、ズートピアを生み出します。そして、新たな生態系のスポットをまち全体につくり、ズートピアを拡大します。



中距離モビリティシステムの構築

効率的に北の丸公園を巡るために、レンタエレキサイクルのポートを設置します。また各所で交通分離を行い、通行者の速度に合わせた道を選択することができます。

